



こでまクリニック予防接種スケジュール

大切な子どもをVPD(ワクチンで防げる病気)から守るためには、接種できる時期にできるだけベストのタイミングで、忘れずに予防接種を受けることが重要です。予防接種をご希望の方は、このスケジュールを参考に当院医師、スタッフへご相談ください。

ワクチン名	接種済み ☑	0歳	1か月	2か月	3か月	4か月	5か月	6か月	7か月	8か月	9か月	10か月	11か月	1歳	1歳1か月	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	(満年齢)
不活化ワクチン B型肝炎	任意	□□□		①	②																							
生ワクチン ロタウイルス	任意	□□ 5価 □□□		①	②																							
不活化ワクチン ヒブ	定期	□□□□		①	②	③																						
不活化ワクチン 小児用肺炎球菌 (13価)	定期	□□□□		①	②	③																						
不活化ワクチン 四種混合(DPT-IPV) 三種混合(DPT)・ポリオ(IPV単独)	定期	□□□□		①	②	③																						
生ワクチン BCG	定期	□																										
生ワクチン MR (麻しん風しん混合)	定期	□□																										
生ワクチン おたふくかぜ	任意	□□																										
生ワクチン 水痘 (みずぼうそう)	定期	□□																										
不活化ワクチン 日本脳炎	定期	□□□□																										
不活化ワクチン インフルエンザ	任意	毎秋																										
不活化ワクチン HPV (ヒトパピローマウイルス)	定期	□□□																										

ロタウイルスワクチンには、ロタリックス®とロタテック®があります。遅くとも生後14週間6日までに接種を開始し、それぞれの必要接種回数を受けましょう。名古屋市在住の方であれば一部助成金あります。

ロタウイルス・ヒブ・小児用肺炎球菌・四種混合の必要接種回数を早期に完了するには、同時接種で受けることが重要です。

2013年10月までに接種した方の継続的追加接種期間(任意)

二種混合(DT): 11歳で追加接種(接種対象11-12歳)

3ヶ月健診で区別所にて集団接種します。

MR(麻しん風しん混合):小学校入学の前年(幼稚園・保育園の年長に相当)1年間に接種(4月~6月がおすすめ)

名古屋市一部助成金有り ¥3,000

3か月以上あけて標準的には6-12か月後で接種を推奨

日本脳炎ワクチンと同時接種でも受けられます。

5~6歳での接種を推奨

インフルエンザ: 毎年、10月から12月ごろに接種しましょう。

1期: ①②③
6~12か月

2期: 9歳 ④
日本脳炎: 9歳で追加接種(接種対象9-12歳)

中学1年で接種開始(接種対象:小6から高1の女子)サーバリックス®とガーダシル®があり、ワクチンによってスケジュールが異なります。

- 不活化ワクチン** 定期 定められた期間内で受ける場合は原則として無料(公費負担)。 定期予防接種の対象年齢
- 生ワクチン** 任意 多くは有料(自己負担)。ワクチンによっては公費助成があります。任意接種ワクチンの必要性は定期接種ワクチンと変わりません。 任意接種の接種できる年齢
- 同時接種: 同時に複数のワクチンを接種することができます。安全性は単独でワクチンを接種した場合と変わりません。 国や日本小児科学会も乳幼児の接種部位として大腿外側部も推奨しています。くわしくはかかりつけ医にご相談ください。
- ①②③④ おすすめの接種時期(数字は接種回数) ●次にほかの種類のワクチンが接種できるのは、不活化ワクチン接種後は1週間後の同じ曜日から、生ワクチン接種後は4週間後の同じ曜日からです。

詳しい情報は当院医師、スタッフへご相談下さい。